

もう知らんふりはできない

沖縄の基地負担を解消することについて、語り合い、考えませんか

沖縄に米軍基地が集中して置かれ、米軍基地関係の事件・事故が相次ぐ中で、「本土」に住む私たちは、知らんふりはもうできません。この現実をしっかりと受け止めながら、沖縄の基地負担を少しでも解消するためにどうしたら良いのかを、語り合い、考えたいと思います。今回は、基地引き取りについての様々な疑問やためらいを取り上げるだけでなく、沖縄からの率直な声をも聞きたいと思います。そして、沖縄の米軍基地の過重負担を少しでも解消し、「本土」の私たちが、「軽視されてきた命」（平敷屋朝楠）との対等な関わりを築くために、出来ることは何かを確かめ、歩み出したいと思います。

一人でも多くの方が参加されることを心から呼びかけます。

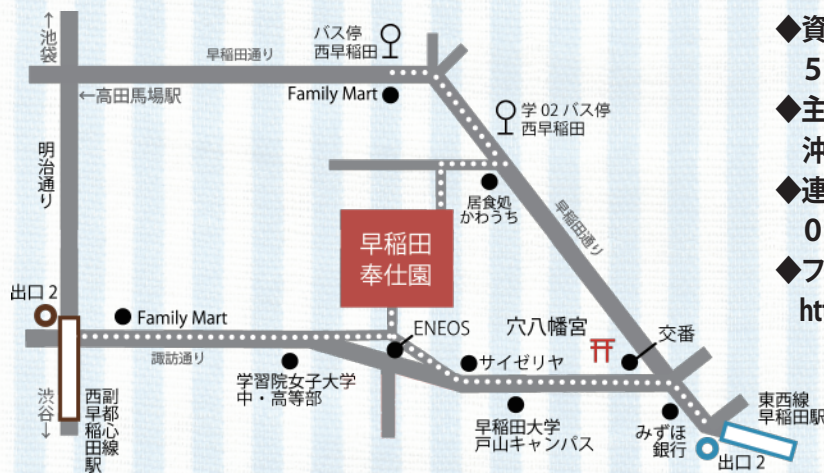
2017年9月30日（土）13時30分～16時30分（13時開場）

日本キリスト教会館4階 AB 会議室（早稲田奉仕園敷地内）

講演：高橋哲哉さん（東大大学院教授）

沖縄からの声：岸本セツ子さん・知念栄子さん

（お二人は、キャンプ・シュワブゲート前に通い、「辺野古新基地建設を止めるためにヤマトの人々に引き取りの声をあげて欲しい」と訴えている方々です。）



◆資料代

500円（会場カンパあり）

◆主催

沖縄の基地を引き取る会・東京

◆連絡先

080-7010-2170（事務局）

◆フェイスブック

<https://www.facebook.com/hikitorukaiTokyo>



予告

第4回沖縄の基地問題を考える公開集会

2017年11月25日（土）13:30-16:30

早稲田奉仕園リバティールーム

発言：知念ウシさん他

ファシリテーター：高橋哲哉さん